

田原公民館報

こがね
黄金色のお米

施設長

平古 力三

9月号
(長月)



発行
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市若荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者
平古 力三

私達が連日汗だくの夏、ぐったりとして
いる間にも自然の色彩はどんどんと実りの
色が多くなってきました。田んぼの稲穂は
頭を下げて明るく輝きだしました。公民館
の主催事業で蒔いたそばの種は花のつぼみ
を頭につけて行列しています。暑い夏の太
陽エネルギーをいっぱい受け、はち切れそ
うな実をいっぱいつけて欲しいものです。

米、野菜、果物、きのこ、田原では夏を
越すと「実りの秋」の大作進が始まります。
黄金色のお米、赤紫のサツマイモ、朱赤色
の柿、茶色の山栗、紫いろのあけび、白
そばの花、実りの色はどれも美しい自然の
色です。色も形も素晴らしいそして何より
美味しい、それぞれ太陽と大地の恵みが凝
縮されて入っています。中でも「黄金色のお
米」は実りの秋の代表です。美味しい日
本のお米です。

お米と言えば私の小学生の頃はいつも麦
の入ったご飯でしたから白米だけのまっ白
いご飯の時にはもうそれだけでご馳走でし
た。かまどで炊き上げたふっくらご飯は、
お釜の底のお焦げも楽しみの一つでした。
大学生になると大阪のアパートで初めて
の自炊生活でした。難しい料理は出来ない
だろうということで母が鍋でお米の炊き方
を教えてくださいました。ご飯さえあれば何と

かなるだろうと思ったのか、事実そんな生
活でした。慣れてくるとお米を炊いている
間に野菜などを切ったりけっこう段取りも
分かってきました。もちろんお金もない学
生時代でしたので大特価のお米を買って虫
が湧いたり、味も散々と失敗もありました。
田原に転勤するまでお米はスーパーで購
入していたのですがこのお米はまったく



絵：平古施設長

違います。一粒一粒のお米がしっかりして
いて、まさに黄金色の美味しさです。毎日
お弁当のご飯は冷めてもおおいしく頂けます。
田原は「俵」がルーツ、1300年も前
から田原の米俵は日本の美味しいお米です。
秋の「田原まるごと再発見」では実りの秋
を多くの人に味わって貰いたいものです。

公民館活動にご協力ありがとうございます。
いつもお花を提供してくださる方、「夏休みシネマ祭り」や「盆踊り」に
ボランティア参加していただいた方、また主催事業を援助してくださった方々、
本当にありがとうございます。これからもご支援宜しくお願いいたします。



『夏休みシネマ祭りのスタッフに参加して』

茗荷町 前田 あけみ

いつも「TAWARAキッズ」などでお
世話になっていたので、何かお手伝い出来
ればと思い参加しました。

練習は子どもの登校日の午前中、透視紙
芝居の二つのお話を、テープのお話の朗読
に合わせて平古館長さんとフィルムをOH
Pの上で変えていく作業です。最初はタイ
ミングが合わずに苦労しましたが、何回か
練習するうちに合ってきて、二時間があつ
という間に過ぎました。

少し日数が空きましたが、次は本番当日。
他の映画の上映中に一度練習をして、いよ
いよ本番です。午前中60人もの参加者の前
で集中して上手く(?)出来ました。台本
を目で追うのに精一杯で周りを見る余裕は
ありませんでしたが、終わった後、職員さ
んが「狸の動きに合わせて子どもたちが一
緒に手や首を動かしていたよ」と言われ、
とても嬉しく思いました。午後は透視紙芝
居は同じ話だったので、

スクリーンに映る絵よ
りも操作する手元に子
どもたちは興味を持ち
のぞきこんでくれました。
(下の写真)



嬉しそうに「おもし
ろかったよ」と言って
くれる子どもたちを見て、また何かお手伝
い出来ればいいなと思いました。

『田原公民館・盆踊り特製銘菓』

一本で二度美味しい・綿菓子誕生!!

茗荷町 榊崎 紀子



長い列を並んでくださり、長時間暑い中待
って頂き申し訳ありませんでした。思いがけ
ないお客様にうれしい悲鳴がでました。

練習をしたものの、当日本当に大勢の方
が待ってくださり、あせったりで丸くなら
ないのです。ただ助っ人に入ってくれた淳
君は、実に冷静に上手に割り箸にアメをか
らませてくれます。頼もしい限りでし
た。館長さんが「公民館でも綿菓子かなん
かしましょうよ!」と話しておられ、私も
お手伝いしたいと思ったものの、迷惑をか
けるのでは...と不安で
した。結局何の役にも
たたない状態でしたが、
私なりの充実したい汗
を流すことができた
した。公民館のみなさ
ん、淳君ありがとうございます
ございました。





田原なんでも文化祭
今年はいち押しコーナー
 今年も「いち押しコーナー」が好評です。今年も「いち押しコーナー」が好評です。今年も「いち押しコーナー」が好評です。

今年度の田原公民館文化祭は、「田原なんでも文化祭」として地域の皆さんのパワーを頂きながら「田原まるごと再発見」に続き十一月十三日(土)・十四日(日)の二日間、田原公民館で開催致します。今年も体育祭もありませんので一番身近なイベントとして地域文化を発信する場としてご期待に添えるよう充実したプランに致します。

○皆さんが見られる文化祭に
 ○皆さんが発表出来る文化祭に
 ○皆さんが楽しめる文化祭に
 としてなにより子供が一番楽しめる文化祭にしたいものです。

第一弾 十月二十六日から文化祭プレイベントとして菊花展とジャンボかぼちゃ展として案山子展がスタートします。公民館の周りとの駐車場全面で開催いたしますので真っ盛りの秋をご堪能頂けます。大輪の美しい菊、大きなかぼちゃ、楽しい案山子など話題が尽きないイベントです。

第二弾 糸で吊った人形が迫真の動きで演技する迫力満点のマリオネット劇場。大人も子供も生のステージをお楽しみください。プロが操作する技は思わず引き込まれます。

第三弾 TAWARAキッズの巨大絵画、「夏の思い出」川・プール・海を展示します。縦1m×横6mの共同制作の作品をぜひご覧ください。(八月十日制作)

第四弾 初日の土曜日朝からTAWARAキッズの子供達が作ったカップケーキが先着順で振る舞われます。

個数限定ケーキです。是非お早めにお越しください。また自主グループのバザーもありますのでご利用ください。【出店募集中】

第五弾 日曜日は恒例の振る舞い豚汁で始まります。おなかもゆったりして作品や舞台をしつかりご鑑賞頂けます。当日は地区防災訓練の日ですので、公民館でも非常食のご飯を大鍋で炊き上げる「防災ご飯」を各自で作って頂けます。豚汁と合わせてこの機会にご体験下さい。



只今これらのプラン、プログラムは詳細を検討中です。変更になる場合もございます。公民館文化祭に今年も皆様の作品を出品してください。ボランティアスタッフ募集中!!

お手伝いいただける方は公民館まで...

PRESENT

- ★ 奈良県文化会館国際ホールの入場券 (当日券4,000円) を2枚1組1名様にプレゼントいたします。
2010年9月23日(木・祝) 13時開場
 奈良フィルハーモニー管弦楽団
 - ★ 奈良市杉岡華邨書道美術館の招待券 (入場料300円) を2枚1組1名様にプレゼントいたします。
2010年7月31日(土) ⇒ 10月11日(月・祝)
 平城遷都1300年記念 日本代表書作家展
- ※ 9月8日(水)までに電話でお申込みいただいた方に抽選の上、当選者にご連絡いたします。田原公民館 Tel 81-0888

女のさんぽ (竹細工)

開催日: 10月2日(土) 10月9日(土)
 午後1:30~3:30

内容: 竹細工で作る一輪挿し
 講師: 上畑 勇氏 (横田町在住)
 参加費: 500円
 対象: 田原地区在住の成人女性 10人

●電話(81-0888)又は直接窓口にて、氏名、住所、電話番号、年齢をお伝えください。
 ●定員を超えた場合は抽選になります。



(H58cm×W30cm)

サイズはお好みに合わせて変更できます。

9月

行事・お知らせ

- 2日(木) 主催講座 そば作り体験講座
- 8日(水) 主催講座 チャレンジ和太鼓
- 18日(土) 主催講座 TAWARAキッズ (軽スポーツ)
- 19日(日) 田原地区敬老会
- 22日(水) 主催講座 チャレンジ和太鼓
- 24日(金) 老春塾 館外学習 (大阪天満天神繁昌亭・通天閣)

